

エメラダID利用規約

「エメラダID」利用規約（以下「本規約」といいます。）は、エメラダ株式会社（以下「当社」といいます。）が本規約に従い提供するサービス（以下「エメラダIDサービス」といい、詳細は第3条第1項で定めます。）を利用することに関して、利用者（第2条第2号に定義するものをいいます。以下同じです。）及び利用希望者（第2条第3号に定義するものをいいます。以下同じです。）に同意していただく必要のある事柄を記載しています。

エメラダIDサービスをご利用になる際には、本規約が適用されます。なお、本規約については、利用希望者が利用登録した時点で同意されたものとさせていただきますので、ご利用の前に必ずお読みください。

第1条（規約の適用）

1. 本規約は、エメラダIDサービス及び当社又は当社が提携する企業が提供する各種サービスのうち当社が指定するサービス（以下「指定サービス」といいます。）を利用する利用者及び利用希望者に対して適用されます。
2. 当社が、当社の運営するウェブサイト又はアプリ（以下「当社ウェブサイト等」といいます。）上にエメラダIDサービスに関して個別規定や追加規定を掲載する場合、それらは本規約の一部を構成するものとし、個別規定又は追加規定が本規約と抵触する場合には、当該個別規定又は追加規定が優先されるものとします。
3. 当社又は当社が提携する企業が指定サービスの利用に関する利用規約を定めている場合において、当該利用規約と本規約が抵触する場合には、当該利用規約が優先されるものとします。

第2条（定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語は、当該各号に定めるとおり定義します。

1. 「サービス利用契約」 エメラダIDサービスを利用するに際し、当社と利用者の間に発生するエメラダIDサービスの利用に関する契約関係をいい、本規約、当社ウェブサイト等上に掲載されるこれに関連する規約・通知等をその内容に含みます。
2. 「利用者」 本規約を同意の上、当社とサービス利用契約を締結した法人、団体又は個人をいいます。

3. 「利用希望者」当社とサービス利用契約を締結することを希望する法人、団体又は個人をいいます。
4. 「登録情報」利用者及び利用希望者がサービス利用契約締結前にエメラダIDサービスに登録した当社が定める情報、エメラダIDサービス利用中に当社が必要と判断して登録を求めた情報及びこれらの情報について利用者自身が追加、変更を行った場合の当該情報をいいます。
5. 「エメラダID」パスワードと組み合わせて、利用者とその他の者とを識別するために用いられる符号をいいます。
6. 「ユーザーパスワード」エメラダIDと組み合わせて、利用者とその他の者とを識別するために用いられる符号をいいます。
7. 「ユーザーアカウント」エメラダID及びユーザーパスワードを総称したものをいいます。
8. 「知的財産権」著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）をいいます。
9. 「反社会的勢力等」暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、右翼団体、暴力団準構成員、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団その他これに準ずる者をいいます。

第3条（エメラダIDサービスの内容）

1. エメラダIDサービスは、次の各号に掲げるものをいいます。
 - ユーザーアカウントを指定サービスの認証に使用することができるサービス
 - その他当社が指定するサービス
2. 当社は、指定サービスを追加又は変更することがあります。

第4条（利用者の登録）

1. 利用希望者は、本規約を遵守することに同意し、かつ登録情報を当社の定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、エメラダIDサービスの利用の登録を申請することができるものとします。
2. 当社は、当社の基準に従って、利用希望者の登録の可否を判断し、当社が登録を認めた利用希望者に限り、エメラダIDサービスを提供するものとします。
3. 本規約に基づくサービス利用契約は、当社が利用者に対して、エメラダIDサービスを利用するためのユーザーアカウントを発行したときに、または当社が利

用を認めたときに、利用者と当社間に成立し、これ以降、利用者はエメラダIDサービスを当社の定める方法で利用できるようになります。

4. 未成年者がエメラダIDサービスの利用を希望する場合には、法定代理人の同意が必要になります。また、利用登録を行った時点で未成年者であった利用者が、成年に達した後にエメラダIDサービスを利用した場合、未成年者であった間の利用行為を追認したものとみなします。
5. 利用者は、登録情報の登録にあたっては、真実かつ正確な情報を送信しなければなりません。当社は、利用者自身が登録した登録情報を前提として、エメラダIDサービスを提供いたします。登録情報の内容に虚偽、誤り又は記載漏れがあったことにより利用者に生じた損害について、当社は一切責任を負いません。次条により登録情報の変更が生じた場合も同様とし、当社は利用者によるエメラダIDサービス利用時点において登録情報を前提として、エメラダIDサービスを提供いたします。

第5条（登録情報の変更）

1. 利用者は、登録情報に変更があった場合、速やかに、当社所定の変更手続を行うものとします。
2. 利用者は、前項の変更を怠ったことにより当社からの通知が不到達となった場合、当該通知は通常到達すべき時に到達したとみなされることを予め異議無く承諾するものとします。
3. 利用者が第1項の変更を怠ったことにより生じた損害について、当社は一切責任を負わないものとします。

第6条（ユーザーアカウントの管理）

1. 利用者は、自己の責任において、当社から発行されたユーザーアカウントを管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、貸与・譲渡・名義変更・売買等をしてはならないものとします。当社は、当該ユーザーアカウントの一致を確認した場合、当該ユーザーアカウントを保有するものとして登録された利用者がエメラダIDサービスを利用したものとみなします。
2. ユーザーアカウントの管理不十分、使用上の過誤、及び第三者の使用等による損害の責任は利用者が負うものとし、当社の故意又は過失による場合を除き、当社はその責任を負いません。
3. 利用者は、エメラダID又はユーザーパスワードが盗まれたり、第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社からの指示に従うものとします。なお、この場合において、当社の指示に従

った結果、利用者に損害が生じたとしても、当社はかかる損害を賠償する責任を一切負いません。

第7条（エメラダIDサービスの利用）

1. 利用者は、サービス利用契約の有効期間内において、日本国内での利用に限り、本規約の目的の範囲内でかつ本規約に違反しない範囲内で、当社の定める方法に従い、エメラダIDサービスを利用することができるものとします。
2. エメラダIDサービスの提供を受けるために必要なコンピューター、ソフトウェアその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持は、利用者の費用と責任において行うものとします。
3. 利用者は、エメラダIDサービスの利用開始に際し又はエメラダIDサービスの利用中に、当社ウェブサイト等からのダウンロードその他の方法によりソフトウェア等を利用者のコンピューター等にインストールする場合、利用者が保有する情報の消滅若しくは改変又は機器の故障、損傷等が生じないように十分な注意を払うものとし、当社は、かかる事象に基づき利用者に生じた損害について、当社の故意又は過失による場合を除き、その責任を負わないものとします。
4. 利用者は、エメラダIDサービスを用いて、指定サービスのうち第三者が運営するサービス（以下「第三者サービス」といいます。）を利用する場合、当社が登録情報のうち、当該第三者が指定するものを提供することを承諾するものとします。

第8条（利用者の禁止事項）

利用者は、エメラダIDサービス及び指定サービスを利用するにあたり以下の行為又は以下に該当するおそれがあると当社が判断する行為を行わないものとします。

1. 法令に違反する行為、法令違反を助長する行為又はそれらのおそれのある行為
2. 当社、エメラダIDサービスの他の利用者又はその他第三者に対する詐欺又は脅迫行為
3. 公序良俗に反する行為
4. 当社又はエメラダIDサービスの他の利用者その他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為
5. エメラダIDサービスを通じ、以下に該当し、又は該当すると当社が判断する情報を送信する行為
 - 過度に暴力的又は残虐な表現を含む情報

- コンピューター・ウィルスその他の有害なプログラムを含む情報
 - 当社、エメラダIDサービスの他の利用者又はその他の第三者の名誉又は信用を毀損する表現を含む情報
 - 過度にわいせつな表現を含む情報
 - 差別を助長する表現を含む情報
 - 自殺、自傷行為を助長する表現を含む情報
 - 薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - 反社会的な表現を含む情報
 - 他人に不快感を与える表現を含む情報
 - 虚偽の内容を含む情報
 - 宣伝、広告、勧誘、又は営業行為を含む情報
6. エメラダIDサービス並びに指定サービス及び情報提供元のネットワーク又はシステム等に過度な負荷をかける行為
 7. エメラダIDサービス又は指定サービスの他の利用者の情報の収集を目的とする行為
 8. エメラダIDサービスに接続しているシステム全般について、権限なく不正にアクセスする行為、当社の設備に蓄積された情報を不正に書換え若しくは消去する行為、その他当社に損害を与える行為
 9. 他の利用者又は第三者に成りすます行為
 10. エメラダIDの他の利用者のエメラダID又はユーザーパスワードを利用する行為（複数人が1つのエメラダID又はユーザーパスワードを共同利用する行為も含まれますが、これに限りません。）
 11. 反社会的勢力等への利益供与行為
 12. 暴力又は脅迫的な言動（自己又は関係者が反社会的勢力等である旨を伝える行為も含まれますが、これに限りません。）を用いる行為
 13. 当社によるエメラダIDサービス又は指定サービスの運営を妨害するおそれのある行為
 14. 本規約及びエメラダIDサービス又は指定サービスの趣旨・目的に反する行為
 15. 前各号の行為を直接又は間接に惹起し、又は容易にする行為
 16. その他、当社が不適切と判断する行為

第9条（バックアップ）

1. 当社は、エメラダIDサービスを通じて利用者から取得した一切の情報（以下「データ等」といいます。）を任意にバックアップいたしますが、バックアップの義務を負うものではありません。利用者は、データ等を自己の責任において、管理又は保存しなければなりません。
2. 利用者は、データ等について、利用者自身で適宜バックアップを取るなどの手法で保存しなければならず、当社は、データ等の保存等について一切保証しないものとします。不測の事態が発生し、エメラダIDサービスに蓄積・記録したデータ等が消失した場合、当社は一切の責任を負いません。
3. 当社は、データ等についてバックアップデータが存在しないこと、利用者が前二項に違反し、それらのデータのバックアップを適切に実施しなかったこと、その他バックアップデータの不存在に関して生じた利用者の損害及び不利益について、一切の責任を負いません。

第10条（サービス利用停止又はユーザーアカウント削除）

1. 当社は、利用者が次のいずれかに該当すること、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合、当社は事前の通知又は催告することなく、当該利用者のエメラダIDサービスの利用を一時的に停止その他の必要な措置をし、利用者としての登録を抹消、又は利用者との間のサービス利用契約を解除することができるとします。
 - 本規約のいずれかの条項に違反した場合又は本規約に違反するおそれがあると当社が判断した場合
 - 当社に提供された情報の全部又は一部に虚偽の事実があることが判明した場合
 - エメラダID又はユーザーパスワードが第三者に盗用又は使用されていることが判明した場合
 - 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであって、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていないことが判明した場合
 - 支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
 - 信用力の著しい低下又は信用力に影響を及ぼす営業上の重要な変更がなされた場合
 - 利用者が解散を決議し又は他の会社との合併等の会社再編を決議した場合
 - 利用者が死亡した場合

。当社からの問い合わせその他の回答を求める連絡に対して30日間以上応答がない場合

。反社会的勢力等である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っていると当社が判断した場合、又は反社会的勢力等が経営に実質的に関与している法人等であると判明した場合

。過去にエメラダIDサービス又は当社が提供する他のサービスの利用停止、エメラダID削除等の措置を受け又は現在受けている場合

。エメラダIDサービスの運営・保守管理上必要である場合

。その他前各号に類する合理的な事由がある場合

2. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、利用者は、当社に対して負っている債務の一切（本規約上の債務のみならず、利用者の当社に対する損害賠償債務も含まれますが、これらに限りません。）について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務を履行しなければなりません。
3. 利用者は、第1項に基づく措置がなされた後も、当社及びその他の第三者に対するエメラダIDサービス利用上の一切の義務及び債務（損害賠償債務を含みますが、これに限りません。）を免れるものではありません。
4. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により利用者に生じた損害について、当社の責に帰すべき事由による場合を除き、その責任を負わず、第1項に基づく措置がなされた後も、データ等を保有・利用することができるものとします。

第11条（エメラダIDサービスの変更等）

1. 当社は、利用者に事前の通知をすることなく、エメラダIDサービス及びエメラダIDサービスに関するソフトウェアの内容の全部又は一部を変更、追加、廃止することができるものとします。
2. 当社は、以下各号の事由が生じた場合には、利用者に事前に通知することなく、エメラダIDサービスの全部又は一部を一時的に中断することができるものとします。
 - 。エメラダIDサービス用のハード・ソフト・通信機器設備等に関わるメンテナンスや修理を定期的又は緊急に行う場合
 - 。電気通信事業者の役務が提供されない場合
 - 。天災等の不可抗力によりエメラダIDサービスの提供が困難な場合
 - 。火災、停電、その他の不慮の事故、戦争、紛争、動乱、暴動又は労働争議等によりエメラダIDサービスの提供が困難な場合
 - 。アクセス過多、その他予期せぬ要因でシステムに負荷が集中した場合
 - 。利用者のセキュリティを確保する必要が生じた場合

- コンテンツサイト、情報提供元のシステム又は第三者サービスの全部又は一部の提供が一時的に停止又は中断された場合
 - 法令又はこれらに基づく措置によりエメラダIDサービスの運営が不能となった場合
 - その他前各号に準じ当社が必要と判断した場合
3. 利用者は、次の各号のいずれかに該当する場合、エメラダIDサービスの利用の全部又は一部が制限されることがあることに予め承諾します。
- エメラダIDサービスの利用資格等の確認を目的としたユーザーアカウント等の認証機能において、利用資格等の確認ができない場合
 - インターネットに接続できない環境において、エメラダIDサービスを利用する場合
 - リアルタイム通信ができない通信状況においてエメラダIDサービスを利用する場合
4. 当社は、利用者に対し、エメラダIDサービスに関するソフトウェアのサポート及び修正版（アップデート版を含みます。）の提供を行う義務を負いません。
5. 当社は、本条に基づき当社が行った措置により利用者に生じた損害について、当社の責に帰すべき事由による場合を除き、その責任を負いません。

第12条（権利の帰属）

1. エメラダIDサービスにおいて、当社が提供する情報等に関する一切の知的財産権は当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属します。
2. 利用者は、当社の許諾を得ずに、当社が提供する情報等の翻訳、編集及び改変等を行い、又は第三者に使用させたり公開することはできず、いかなる理由によっても当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権を侵害するおそれのある行為（逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングを含みますが、これらに限りません。）をしてはなりません。

第13条（登録情報の管理等）

利用者は登録情報を厳重に管理・保管するものとします。利用者による登録情報の失念、消失及び登録情報の管理の不徹底による損害の責任は利用者が負うものとし、当社は一切の責任を負いません。また利用者は自己の登録情報が他者によって不正利用されていることを知った場合、直ちに当社にその旨を連絡し、当社の指示に従うものとします。

第14条（情報の利用等）

1. 当社は、データ等（なお、データ等含まれる個人情報については第6項に定めます。）を、法令で定められている範囲を超えて、また、次の各号に掲げる利用目的の範囲を超えて利用することはありません。
 - 利用者の同一性確認のため
 - エメラダIDサービスを提供するため又は指定サービスにおいて利用者を認証するため
 - 利用料金、遅延損害金等の請求のため
 - 代金決済等におけるクレジットカードの有効性の確認のため
 - 利用者に合わせたエメラダIDサービス及び指定サービス上の情報、広告配信のため
 - エメラダIDサービス及び当社又は当社グループ会社が提供するサービスに関する案内のため
 - エメラダIDサービス及び指定サービスの停止・中止・契約解除の通知のため
 - 本規約に違反する行為への対応のため
 - エメラダIDサービス及び指定サービスに関する当社の規約、ポリシー等の変更などの通知のため
 - 紛争、訴訟などへの対応のため
 - エメラダIDサービス及び指定サービスに関する問い合わせ等への対応のため
 - 年代、所属、業種、規模その他の観点から分析することにより、個別の法人、団体及び個人を識別することのできない形式に加工した匿名加工データ及び統計データ（以下「統計データ等」といいます。）を作成し、エメラダIDサービス、指定サービスその他の当社の提供するサービスの向上及び改善、サービス開発、研究、市場分析、マーケティングを行うため
 - 前各号に付随するエメラダIDサービスの提供・維持・改善・開発のため
2. 当社は、利用者の承諾がない限り、当該利用者の情報を第三者に開示又は共有することはありません。ただし、次の各号に掲げる場合、及び次条に掲げる場合は除きます
 - 利用者が希望する顧客に対し請求書の配信、郵送をする場合（開示又は共有する情報は、請求書の記載事項その他必要な情報に限ります。
 - 当社がエメラダIDサービス利用及び指定サービス状況を把握するために適切と判断するツールを利用する上で必要な範囲内において当該ツール提供元に利用者の情報を提供する場合
 - エメラダIDサービス又は指定サービスと第三者サービス等との連携及びその機能向上に合理的な範囲内において当該第三者サービス等の提供元に利用者の情報を提供する場合
 - 当社が利用目的の達成に必要な範囲内において利用者の情報の取扱いの全

部又は一部を委託する場合

- 利用者に利用料金を請求する目的で、決済システム会社、クレジットカード会社及び銀行にエメラダIDサービス及び指定サービスを利用している利用者の情報を預託する場合

- 合併その他の事由による事業の承継に伴って利用者の情報が提供される場合
- 法令に基づく場合
- 法令諸規則に基づき裁判所、警察等の公的機関に開示を求められた場合
- 第7条第4項に定める場合

3. 当社は、情報の利用目的を、変更前の利用目的と相当の関連性を有すると合理的に認められる範囲内において変更することがあり、変更した場合には第18条に従って、利用者に通知します。
4. 当社は、エメラダIDサービス又は指定サービスにおいて、エメラダIDサービス及び指定サービスの利用状況の把握、それらの運営管理若しくは改善又は当社若しくは当社以外の第三者が提供する広告の最適化（当該広告効果測定を含みます。）の目的のため、当社又は第三者が提供するツール（以下「外部送信ツール」といいます。）を利用して、利用者に関する情報（広告識別子その他ご利用の端末やアプリの情報、IPアドレス等のネットワークの情報やアクセス履歴等。なお、アクセス履歴には、広告ページ及び当社のサービスとクッキー連携しているサイトでの行動履歴等のアクセスログを含みます。）を取得し、分析しています。また、当社は、当該目的のため、ツール提供元又は広告配信事業者等の外部送信ツール提供者等から当該利用者に関する情報及び当該外部送信ツール提供者等による分析結果の情報等を取得する場合があります。これらの情報が単体では個人を識別する情報を含まない場合には、個人情報に該当しませんが、当社は、これらの情報と利用者の個人情報を紐づける場合があります。この場合は、これらの情報も個人情報として取扱います。なお、各外部送信ツール提供者等が収集した情報は外部送信ツール提供者等の個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に基づき管理されており、外部送信ツール提供者等の個人情報保護方針（プライバシーポリシー）及び無効設定（オプトアウト）の方法については、外部送信ツール提供者等のサイトをご覧ください。当社は、各外部送信ツール提供者等による当該情報の利用について責任を負わないものとします。
5. 当社は、統計データ等を、第三者に開示することがあります。この場合、開示されるのは特定の法人、団体及び個人を識別することのできない統計データ等のみであり、利用者自身を識別できる情報を開示することはありません。
6. 当社は、エメラダIDサービスの利用を通じて取得した利用者の個人情報を当社が別途規定するプライバシーポリシー（「個人情報取扱同意書」を含みます。以下同じです。）に則って、管理するものとし、利用者は、データ等に含まれる個人情報を個人情報保護方針に従って取り扱うことに予め承諾するものとします。

第15条（保証の否認及び免責）

1. 当社は、エメラダIDサービス、エメラダIDサービスを通じて提供されるコンテンツその他エメラダIDサービスにより利用者が取得し得る一切の情報が、利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者によるエメラダIDサービスの利用が利用者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、不具合が生じないこと、エメラダIDサービスの利用に関する問題を解決すること、エメラダIDサービスを通じて提供されるコンテンツが適法に利用可能であること、当社以外が提供するサービス等の利用規約等を遵守していること及び第三者の権利を侵害しないこと等について、何ら保証するものではありません。
2. 当社は、当社によるエメラダIDサービスの提供の中断、停止、終了、利用不能又は変更、データ等の削除又は消失、利用者の登録の抹消、機器の故障若しくは損傷、その他エメラダIDサービスに関して利用者が被った損害につき、当社の責に帰すべき事由による場合を除き、賠償する責任を負わないものとします。
3. 利用者と第三者との間で紛争が生じた場合には、利用者は自身の責任と費用でこれを解決するものとし、当社はこれに一切関与しません。
4. 当社は、エメラダIDサービスが全ての端末に対応していることを保証するものではなく、また、仮にエメラダIDサービスの利用開始時に対応していた場合でも、エメラダIDサービスの利用に供する端末のOSのバージョンアップ等に伴いエメラダIDサービスの動作に不具合が生じる可能性があることについて、利用者は予め承諾するものとします。当社は、かかる不具合が生じた場合に当社が行うプログラムの修正等により当該不具合が解消されることを保証するものではありません。
5. 当社は、エメラダIDサービス又は指定サービスに関連して利用者が被った損害について、当社の故意又は過失による場合を除き、一切賠償の責任を負いません。ただし、当社に故意又は重過失がある場合を除き、当社が本規約に基づき利用者に対して賠償責任を負う場合においても、当社の責任は、当社の責に帰すべき事由により現実に発生した直接かつ通常の損害に限られるものとします。

第16条（利用者の退会）

1. 利用者は、所定の方法によりエメラダIDサービスを退会することができるものとします。エメラダIDサービスを退会した利用者及び当該利用者によりエメラダIDサービス利用を認められた利用者は、利用者の退会の時点からエメラダIDサービス及び指定サービスを利用することができなくなるものとします。

2. エメラダIDサービス退会后、利用者が再度エメラダIDサービスの登録を希望する際は、再度登録手続を行う必要があります。利用者は再度の登録手続によっても、退会前のデータが引き継がれないことを予め承諾するものとします。
3. エメラダIDサービス退会后、当社は、データ等を引渡さないものとし、利用者はこれを異議なく承諾するものとします。

第17条（反社会的勢力の排除）

当社は、反社会的勢力等によるエメラダIDサービスの利用を禁止します。当社は、利用者がこれらの者に該当すると判断した場合、事前に利用者に通知することなく、エメラダIDサービスの提供の停止、又はサービス利用契約の解除をすることができるものとします。当社は、エメラダIDサービスの提供停止又はサービス利用契約の解除によって利用者に生じた損害や不利益について、一切の責任を負いません。

第18条（規約改定）

当社は、当社が必要と判断した場合、いつでも本規約の変更・追加・削除等を行うことができるものとします。当社は、本規約の変更・追加・削除等を行う場合には、相当期間を定めて、当該変更・追加・削除等の内容について事前の通知を行うものとします。当社は、利用者が、相当期間が経過した以降もエメラダIDサービスの利用を継続した場合は、当該利用者は、当該変更・追加・削除等を同意したものとみなします。なお、利用者は、当該変更・追加・削除等に同意しない場合には、第16条に従ってエメラダIDサービスを退会することができるものとします。

第19条（連絡・通知）

エメラダIDサービスに関する問い合わせその他利用者又は利用希望者から当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社から利用者に対する連絡又は通知は、電子メール送信又は当社ウェブサイト等での掲載を含む当社の定める方法で行うものとします。なお、当社が、利用者に対する連絡又は通知を電子メール送信又は当社ウェブサイト等での掲載により行う場合、当該電子メールが当社から発信された時点又は当社ウェブサイト等に掲載された時点で、当該連絡又は通知が行われたものとみなします。

第20条（本規約上の地位の譲渡等）

1. 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、サービス利用契約上の地位又は本規約に基づく権利義務の全部もしくは一部を、第三者に対して譲渡（本条に

において合併、会社分割等による包括承継を含みます。以下同じ。) し又は担保の目的に供することはできません。

2. 当社がエメラダIDサービスにかかる事業を第三者に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴いサービス利用契約上の地位、本規約に基づく権利義務並びに登録情報その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡できるものとし、利用者は、かかる譲渡につき予め同意したものとみなします。

第21条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有し、当社及び利用者は、当該無効若しくは執行不能の条項又は部分を適法とし、執行力を持たせるために必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項又は部分の趣旨並びに法律的及び経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

第22条（存続条項）

第9条（バックアップ）、第10条（サービス利用停止又はユーザーアカウント削除）第2項から第4項、第11条（エメラダIDサービスの変更等）、第12条（権利の帰属）、第13条（登録情報等の管理）、第14条（情報の利用等）、第15条（保証の否認及び免責）から第17条（反社会的勢力の排除）、並びに第20条（本規約上の地位の譲渡等）から第23条（協議解決）については、当社と利用者との間のサービス利用契約が終了した場合でも、その終了原因の如何を問わず、なお効力を有するものとします。

第23条（準拠法及び管轄）

本規約及びサービス利用契約の準拠法は日本法とし、本規約及びサービス利用契約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第24条（協議解決）

当社、利用者及び利用希望者は、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

制定：2024年10月4日